

評議會中央委員

中村 義明

栗原ノ合志カ永イ間ノ屈從ヲ一蹴シテ爭議ヲ敢行シタコトカ如何ニ正シク且ツ
必然的ノモノテアルカ政治的ニモ経済的ニモ社會的ニモ何等權威ナキ勞働
者ノ唯一ノ武器ハストライキテアル數々年前迄ハストライキヲ犯罪視セラレタ
而ルニ今ヤ全国的ニ行ハレテ居ル之ハ勞資間ニハ聊カモ融合ノ道ナク確然
對立的地位ニアルト云フコトカ判ツタカラテアル今一ツハ對立カ激化シ急迫
シテ末ヲ居ルコトテアル此ノ現狀ニ於テ資本家ハ吾々ニ對シ彈圧ト
懐柔ノ道ヲ講スルニ至ツタ此ノ機ニ際シ吾々ハ所謂獅子身中ノ虫
ヲ最も憎ムヘキテアルニハ總同盟一派テアル資本家カ評議會ニ入ルナレ
ハ首ヲ切ルト云フコトハ吾々カ勞働者ノ味方テアルコトヲ如實ニ物語
ルモノテアル

栗原電機ノ爭議ハ利害一致セル全無産階級ノ爭議テアル故ニ其ノ
勝敗ハ吾々全無産階級ノ勝敗テアルカ故ニ最善ヲ尽シテ必勝ヲ期
スルモノテアル故ニ吾々ノ取ル手段ハ總同盟ノ如ク激溼的ヲナク凡有苦
難ヲ排シテ戦フノテアル私ハ或ル集會ニ於テ一老人ノ懺悔話ヲ聞イ
タ夫ハ元ハ資本家ノ壹狗トナリ合志ヲ買ツタコトテアル其ノ非ナルコト